

1/13 地方自治の発展に貢献 故植村秋光さん旭日単光章受章

昨年11月に87歳で亡くなった元洞爺湖町議会議員の故植村秋光さん（虻8区）が旭日単光章を受賞し、勲記と勲章が伝達されました。

植村さんは、平成3年に旧虻田町議会に初当選。4期16年にわたり、建設常任委員長や総務常任委員を歴任し、地方自治の発展に貢献しました。

妻の國子さんは「主人は相当苦労したと思います。本当にご苦労様でしたと声を掛けたいです」と話しました。



真屋町長（左）から伝達を受ける妻の國子さん（右）

1/12 プルタブを集めて車いすに 洞爺湖町商工会女性部車いす寄贈

洞爺湖町商工会女性部（横山節子部長）が社会貢献の一環として町に車いす1台を寄贈しました。

北海道商工会女性部連合会が行っているプルタブを集めて車いすと交換する取り組みに、同女性部は平成18年から参加。部員や事業所からプルタブを回収し、車いすと交換されました。

横山部長は「地域に貢献できればとの思いで活動してきたことが形になってよかったです」と喜びました。



真屋町長（左端）に目録を手渡し横山部長（左から2人目）

1/29 洞爺湖町ロータリークラブ 町内5小中学校に図書寄贈

洞爺湖町ロータリークラブ（RC、三浦潤介会長）は、町内5小中学校に、各学校が選んだ図書合計87冊を寄贈しました。当日は、三浦会長と荒秀樹青少年奉仕委員長が教育委員会を訪問し、皆見教育長に図書を寄贈。

三浦会長は「活字に触れることが少なくなっている。新型コロナウイルス感染症などで、自宅にいる時間が多くなっていると思うので、ぜひ活用してほしい」と話しました。



図書を寄贈した洞爺湖町ロータリークラブの三浦会長（中央）と荒青少年奉仕委員長（右）

1/26・1/28 地元のホタテをおいしく味わう 漁協・道の駅あぶた無償提供

町の特産品であるホタテのおいしさを児童・生徒に知ってもらおうと、ホタテを使った学校給食が、学校給食週間（1月24日～30日）に合わせて町内の全小中学校で振る舞われました。

虻田地区では、26日にホタテカレーが、洞爺地区では28日に、ホタテシチューが提供されました。子どもたちは「ホタテシチューは初めて食べたけど、おいしかった」と笑顔で食べていました。



ホタテシチューを食べるとや小学校の子どもたち